

2024年5月27日

報道資料

パイオニア製サウンドシステムが、
トヨタ 新型車ランドクルーザー“250”シリーズの
「10スピーカーサウンドシステム」に採用

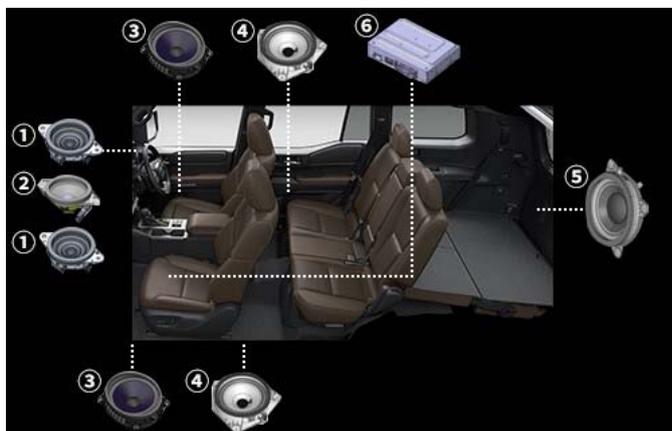
パイオニアのサウンドシステムが、トヨタ自動車株式会社(以下、「トヨタ」)の新型車ランドクルーザー“250”シリーズ(2024年4月18日国内発売)の「10スピーカーサウンドシステム」に採用されました。



トヨタ 新型車ランドクルーザー“250”シリーズの VX グレードに標準装備される「10スピーカーサウンドシステム」は、当社が長年培ってきた音響技術・ノウハウを投入しており、力強い走破性にシンクロする正確でパワフルな低音と洗練された音響空間を創出します。

車室内に、フルレンジやミッドレンジ、サブウーファーなど計 10 個のスピーカーを最適に配置。その中でも、インパネサイドのスピーカーの位置や角度を緻密に設計・配置することで、立体的でクリアな音場を実現しています。また、バックドアのサブウーファーは、荷室スペースの容量を確保しながら車両構造をエンクロージャーとして活用する専用設計により、力強い低音を全席へ届けます。さらに、8ch-class D アンプの構成部品を一新し、シンプルな設計構造にすることで、低ノイズかつ高音質再生を実現。独自のアップコンバート技術により、圧縮音源でもハイレゾ相当の高音質な音で楽しめます。

【新型車ランドクルーザー“250”シリーズ「10スピーカーサウンドシステム」の概要】



①インパネサイド	2way 9cm Midrange	× 2
	Tweeter	× 2
②インパネセンター	9cm Midrange	× 1
③フロントドア	18cm Woofer	× 2
④リアドア	16cm Full range	× 2
⑤バックドア	20cm Sub-Woofer	× 1
⑥	8ch Class-D アンプ	× 1